

YWVOB 会 会報 No.86

横浜国立大学ワンダーフォーゲル部 OB 会

2024 年 4 月 6 日発行 <https://ywvob-hp.jpn.org>



～ 86号の目次 ～

- | | | | |
|----------------------|---|-------------------------|----|
| ・YWVOB 会長ご挨拶 | 1 | ・YWVOB 会 HP へのアンケートのお願い | 9 |
| ・2024 年第 1 回役員会報告 | 2 | ・ご寄付一覧 | 10 |
| ・第 69 回 OB 山行報告（浅間嶺） | 4 | ・観天望記（編集委員会から） | 10 |
| ・第 70 回 OB 山行案内（榛名山） | 5 | ・2022-23 年シニア OB 歩こう会報告 | 12 |
| ・苗名小屋便り | 6 | ・自由投稿「七期生の集いの報告」 | 17 |
| ・総務委員からのお知らせ | 9 | ・現役部員の活動紹介 | 18 |

■ YWVOB 会長ご挨拶

会長 西田雅典（20 期）

いつも OB 会活動へのご理解、ご協力ありがとうございます。

能登地震で被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。新年から大地震や事故で皆様、驚かれたことと存じます。

漸く桜の季節になりました。今年は 7 月にパリ五輪があります。日本アスリートのレベルアップが目立ち、五輪出場に繋がっています。スポーツは自分でやっても見ても、雑談しても楽しいものです。コラムによると体育会系人材の育成システム構築、就活での優位、（日本はまだまだと思いますが）ビジネス界でのマネタイズ展開が大いに関係した、また逆に学術面では低迷と人材の海外流出が顕著になっています。この点、折しも温暖化・環境対策、半導体活況、EV 化のなかで日本技術力の展開に期待したいものです。

OB 会活動は、12 月の現役新幹部との交流会、新年の役員会での 21 期村石さんのマナスル登頂報告、浅間嶺での OB 山行、現役多数参加による山小屋整備、お楽しみの会報発行、大進化を遂げている新 HP 展開とメルマガ発行、現役コラボの部史編纂とたいへん活発です。未定ですが、今も秋の OB 総会は横国 DAY と同時開催し、ミハルカスを共有できればいいですね。

今年の新 OB 会員は 64 期で沖田さん、落合さん、西川さん、細川さん、前田さんの 5 人です。ようこそ OB 会へ！ 引き続き、そして長くワンゲルを楽しみましょう。

現役は大所帯になっており、66 期新幹部（以前の執行部）のリードで活動が始まります。4 月に入る 1 年生は 68 期、ワンゲル 70 周年が見えてきました。



拙作 1978/8 船窪小屋より船窪岳

OB会活動について、忌憚ないご意見をHPやメールなどでお願い申し上げます。元気なOB会ですがご多聞に漏れず高齢化が進んでいます(笑)。会の運営は常にオープンです。隙間時間でお手伝い頂ける方は、ぜひお気軽に諸企画へ参加、ご連絡を宜しくお願ひいたします。

■ 2024年1回役員会報告

幹事長 白木政隆(21期)

2024年1月7日(日)14:00から、ハイブリッド(てくのかわさき+Zoom)会議にて、2024年第1回役員会が開催された。

【出席】リアル参加

嘉納(1)、吉野(2)、鈴木(9)、安藤(11)、山川(12)、榎本(12)、小浜(17)、堀内(18)、西田(20)、石垣(20)、武藤(20)、安武(20)、白木(21)、村松(21)、村石(21)、柏木(25)、親跡(34)

オンライン参加

山本(10)、竹村(13)、小口(14)、山口(18)、植草(18)、磯尾(19)

現役 リアル参加: 塩坂(65)、オンライン参加: 笠井(66) 計25人

【議事内容】

1. 会長挨拶

- ・新年早々地震や事故が相次いた。被災者並びに関係者の方にお見舞いを申し上げたい。
- ・マナスル登頂の講演、スケジュールの更新等で盛りだくさんの内容だが、活発な意見交換を進めていきたい。

2. 特別講演

- ・村石節子氏(21)による昨年9月19日にマナスル(8163m)の登頂についての講演がなされた。
- ・一昨年の登頂断念の経緯やルート、登頂時の天候状況、苦労話、持参物やトレーニング法、登頂時の記録、ヒマラヤ登攀ツアーやトレッキングツアーや費用等の話がなされた。また講演後も活発な質疑応答が展開された。
- ・この快挙について、OB会サイドだけでなく、横浜国立大学にも働きかけて広報活動を展開することが決定された。



←向かって左のピークがマナスル

講演内容は下のQRコードかURLからどうぞ。パスワードはローマ字小文字の学生歌+21
<https://ywvob-hp.jpn.org/members/index.php/2024/01/07/post-8101/>



3. 審議事項並びに関連報告事項

①2024年度スケジュールの更新について

- ・4月20日(土)予定だった役員会を4月21日(日)に変更する。→承認
- ・現役との交流について、総会・役員会後の懇親会・夏合宿激励会・現役新幹部交流会をOB会の正式行事とする。

また現役の参加費用をOB会として負担することを提案する。→承認

- ・各委員会の最新のスケジュールに更新するため、幹事長より各委員会に連絡をする。→承認
- ②新 ML 並びに転送メールの管理・運用体制について
 - ・旧サーバが 6/13 に契約終了することに伴いメーリングリスト 5 件、転送メール 13 件を新ドメイン「.org」で展開する。一部の転送メールは一般会員から委員会への連絡メールとして使用の為、Web サイト、メルマガ、会報で周知を徹底させる。→承認
 - ・メーリングリスト、転送メールは総務委員会にて管理する。各メーリングリスト、転送メールの変更依頼を委員長などのメール使用責任者から連絡があった場合は、総務委員会のみがその内容を変更するものとする。→承認
 - ・名簿について現状の課題を整理して、今後の方向性を検討するプロジェクトチームを立ち上げて欲しい。→承認
- ③会報第 86 号案について
 - ・3/8（金）原稿締め、3/24（日）入稿、4/6（土）発行・発送を予定している。→承認
- ④現役活動報告について
 - ・66 期笠井主将より 12 月以降の新幹部体制が報告された。副主将は福元・富澤、小屋担当は福松・難波、会計は斎藤で、6 名中女性が 3 名の体制になった。11 月は個人山行を実施。YAMAP 等の GPS 活用だけでなく、地図・コンパスを使用して三頭山に行ってきた。12 月は雲取山を計画するが天候悪化で中止、1 月に再挑戦する。1~2 月は山行が少なくなるので、小屋の雪下ろし活動に重点を置きたい。1/11 夜出発の小屋入りは 21 名が参加する予定。現在の部員は新 3 年生が名簿上は 25 名だが、実際に参加する部員は 10 名前後である。現在 1 年生が積極的に参加をしており、部員数は 26 名だが 20 名が常時参加している。
 - ・65 期塩坂前主将より夏合宿の報告がなされた。部員が 60 名いたこともあって 13 の合宿を予定したが、天候不順等で 10 の合宿の実施になった。それぞれの山行は 10 名規模で実施した。トムラウシは天候悪化で中止になったが、北上して 3 名で行った利尻は最高だった。最も長期間の夏合宿は雲の平（3 泊 4 日）であった。

4. 報告事項（審議事項として扱うものにはコメント記載）

<総務委員会>

- ・今年は OB 会への入会者は 5 名予定されている。会員登録やサイトへのアクセス方法等を連絡する予定である。
- ・Zoom で参加している方について、今回は共有する画像や動画等に不具合が生じたので、今後対策を検討する。

<OB 山行委員会>

- ・1/27 に第 69 回 OB 山行として浅間嶺を予定している。1/20 が締切なので参加をお願いしたい。

<OB 小屋委員会>

- ・1/12-14 に現役 21 名、OB5 名が参加して雪下ろしを実施する予定である。雪はまだ少ない模様。2-3 月も雪の状況を確認しながら雪下ろしを計画する。

<部史編纂委員会>

- ・写真・山行計画書等の個人保有の資料があれば連絡が欲しい。現役の山行記録は現在歴史資料館に登録中である。

- ・現役には山行計画・記録等の連絡を取る担当を決めて欲しい。

<HP 委員会>

- ・会員ページナビゲーションを案として作成した。今後ご意見をいただきながら、より良いものにしていきたい。
- ・会員から各委員会への連絡先(メーリングリスト・転送メールのアドレス)一覧ページを新設する。
- ・新年度になったので会長・各委員長に今年度の抱負の更新を追って依頼する。
- ・旧 Web サイトを 6 月 13 日で閉鎖する。残しておきたいデータがあれば連絡をお願いしたい。

5.次回役員会 4 月 21 日(日) 14:00~16:00 (カルツツかわさき+Zoom) の日程にて実施予定。

■ 第69回OB山行報告（浅間嶺）

OB 山行委員長 山口貢三（18期）

【日 時】 2024年1月27日（土）天気：快晴
【実 動】

Aコース：払沢（ほっさわ）の滝バス停 9:10 → 時坂（とっさか）峠 10:02 → 10:25 峠茶屋 → 11:53 浅間嶺、浅間広場 12:35 → 13:45 一本松 → 15:05 浅間尾根登山口バス停 15:44 ⇒ 16:40 武藏五日市駅
足の不調を訴えられた方とサポート2名は本隊と別れ、人里（へんばり）に下山しました。
人里峠 13:25 → 14:40 人里 15:05 ⇒ 15:45 武藏五日市駅

Bコース：浅間尾根登山口 10:10 → 11:10 数馬分岐 → 11:30 一本松 → 12:15 人里峠 → 浅間嶺 13:15 → 14:40 上川乗バス停 15:08 ⇒ 15:45 武藏五日市駅

快晴の下、冬の低山歩きを満喫できました。日陰では霜柱を踏み寒さに震えましたが、日差しのある所ではゆっくり昼寝したいくらい気持ちよく、枯葉を踏みしめる陽だまりハイクとなりました。一桁期の先輩たちはいつも通り元気で常にグループの先を歩き、また女性たちの絶え間のない明るいおしゃべりで、楽しい雰囲気でした。立ち止まつては奥多摩の山座同定をし、浅間嶺からは厚く雪をかぶった富士山の姿を拝むことができました。13:00頃人里峠付近でA班、B班が行き会い、わいわいと賑やかに山道での集合写真となりました。下山時間によって帰りのバスは2便に分れましたが、立川駅周辺でA・Bコース、それぞれ打ち上げ会が開催され、期を超えた親睦を楽しみ盛り上がったようです。次回5月18日（土）のOB山行でまたお会いしましょう。

【参加者】 計27名、

Aコース： L 磯尾(19)、小野(34),

細田(7)、安藤(11)、榎本(12)、村松(13)、小口(14)、吉田(14)、小泉(15)、中野(16)、渡部(18)、石垣(20)

Bコース： L 小浜(17)、親跡(34)

嘉納(1)、早坂(8)、川崎(早坂友人)、山本(10)、岩崎(12)、竹村(13)、中島(15)、渡邊(17)、堀内(18)、壺井(18)、向井(18)、山口幸(18)、西田(20)

13期村松さんは初参加でした。



■ 第70回OB山行案内（榛名山（はるなさん））

OB山行委員長 山口貢三（18期）

第70回OB山行は妙義山中間道が当初の予定でしたが、昨年大規模な土砂流出・落石が発生しルートが一部通行止めとなっていますので、予定を変更します。行先は同じ上州方面の榛名山としました。今回は節目の70回となりますので、下山後は記念行事として伊香保温泉に宿泊し、ささやかな記念式典も含めた懇親会を考えています。

榛名山は第7回OB山行でシニア月例山行と合同で歩いていますが、今回は榛名湖と榛名富士の展望を楽しめるコースを設定しました。Aコースは掃部ヶ岳（かもんがたけ 1449m 榛名山最高峰）から硯岩（すずりいわ 1251m）、鬱櫛山（びんぐしやま 1350m）を経て烏帽子ヶ岳（えぼしがたけ 1363m）までの外輪山を縦走します。Bコースは榛名湖畔（標高約1090m）を反時計周りに歩きますが、展望台のある烏帽子ヶ岳、硯岩にも立ち寄ります。この季節はツツジも咲き素晴らしい展望にも文字通り花を添えてくれるでしょう。初めての方も大歓迎、皆さんの参加をお待ちしています。

【日 時】 2024年5月18日（土）

【行き先】 榛名山

【集合場所】 JR高崎駅西口 2番バス乗り場集合、榛名湖行群馬バス 8時30分発に乗車

【Aコース】 榛名湖バス停(10:15)→湖畔の宿記念公園(10:25)→掃部ヶ岳(11:40)[休憩 10分]→硯岩分岐(12:40)[休憩 25分]（硯岩ピストン）→鬱櫛山(13:55)[休憩 10分]→烏帽子ヶ岳(14:55)[休憩 10分](15:25)→榛名湖温泉(15:40) 16:00発 関越交通バス「伊香保」行に乗車

[歩行時間] 約4時間20分 [歩行距離] 5.9km [累計標高差] 上り下り共 約730m 体 ★★

【Bコース】 榛名湖バス停(10:15)→榛名公園(10:40)→榛名湖温泉(11:10)[休憩 10分]→分岐(11:45)[休憩 5分]→烏帽子ヶ岳(12:20)[休憩 20分]→掃部ヶ岳登山口(13:50)→硯岩(14:15)[休憩 15分]→掃部ヶ岳登山口(14:50)→榛名湖バス停(15:10) 16:05発 関越交通バス「伊香保」行に乗車
[歩行時間] 約3時間50分 [歩行距離] 8.5km [累計標高差] 上り下り共 535m 体 ★☆

【下山後の交通案内】日帰りの方は榛名湖バス停から16時40分発の高崎駅行きのバスが利用できます。
宿泊の方は伊香保「八千代坂下」バス停下車すぐの「伊香保温泉どろき」へ。

【参加費】500円

【宿泊】1万2千円（予定）

【持ち物】雨具、昼食等日帰り
ハイキング用具

【申し込み方法】

- 4月30日までに、
希望コース（AまたはB）
宿泊希望の有無
を山行委員会までご連絡ください。

メールアドレス：
obsanko-mail@ywvob.org

宿泊希望の方はできるだけ早くご連絡
いただけないと助かります。



■ 苗名小屋便り

OB 小屋委員長 榎本吉夫 (12期)

今年の冬小屋は、年越し 14 名、1月雪下ろし 19 名、2月雪下ろし 21 名、3月小屋入り 19 名と延べ 73 名の現役小屋入りがありました。現役の参加者氏名は最後に記載しました。これだけの冬季現役小屋入りは今まで無かったのではないかと思っています。OB として現役の小屋活動が盛んになり、頼もしく嬉しい限りです。

まず年末 30 日から元日まで現役 14 名が小屋入りしました。30 日はスキーをして小屋入り、積雪は 50cm ほどで少なかったです。31 日小屋でくつろぎ、ドラム缶風呂を楽しみました。元日はスキー後、帰路で地震に遭遇しましたが、全員無事帰宅しました。

第 1 回雪下ろしを 1 月 12 日から 14 日に現役 19 名と OB5 名で行いました。OB 参加者 11 期安藤、12 期榎本、13 期竹村、14 期小口、鈴木の計 24 名です。現役は 11 日夜発で 12 日朝スキー場着、スキーをして小屋入り、翌 13 日はスキー組と小屋組に分かれ、14 日早朝小屋を出てスキー後、帰路に就きました。初日の小屋周辺の積雪は 60cm ほどでしたが、小屋入りには難航しました。OB は、榎本車で安藤、竹村が 12 日夕方発、信州中野西友で買い出し（主にアルコール類！）、中野の快活クラブで仮眠。翌 13 日早朝スキー場で小口、鈴木とゴンドラ乗り場横の駐車場で待ち合わせ、荷物を分担してゴンドラに乗り、重い荷？と滑らない？スキーに難航し、ゴンドラ乗車時にライン連絡した現役 2 名とスキー場の林道接続地点で会い、榎本、竹村はザックを交換、ほぼ空身で小屋入りしました。地震の影響を心配しましたが、先着した現役からの話では、小屋内は落下物も無く異常なし、外観も少雪でも見えない部分はあるが変化なしでした。屋根雪は前夜落下しており小屋周りの排雪のみで、午後は雪が落ちていない造林小屋で現役指導も兼ねて 60cm の雪下ろしに着手しました。小口の指導のもと、女子 2 名を含む現役 5 名が屋根に上がり、1 時間ほどで完了しました。今回食料計画は現役にお願いし、夕食は総勢 24 名の鍋宴会となりました。冬にこれだけの人数の小屋入りは久しぶりで、雪下ろし作業用の長靴（破損が多かった）の補充とスキー靴置き場の整備（増設）を要することを実感しました。翌 14 日、現役はスキー靴が固まって履



第 1 回雪下ろし 造林小屋の屋根にて



第 1 回雪下ろし 現役女性部員



第 1 回雪下ろし

けなかった1人を除いて早朝小屋を出てスキーへ。OBは片付け清掃後、こたつで靴を暖めて履けた現役と10時過ぎに小屋を出て、なえなの湯経由で帰路に就きました。

第2回雪下ろしは、2月13日から17日に現役21名とOB1名＆立ち寄り1名で行いました。現役はスキー（スノボ）＆雪下ろしです。14日から16日に11人、前後に延長し13日から17日の5日間に10人の計21人が小屋入りして、ゲレンデスキー、スノーハイク＆雪下ろしなど、冬の小屋を楽しみました。

小屋周辺の積雪は1mほどでした。しばらく降

雪が無かったようで雪が固まり小屋入りは容易でした。例年より気温が高く、一時雨も降りました。ガスコンロのプロパンガスが切れたため交換しました。最後の1本で2本空となりました。14日午後、安藤が友人の方と小屋を訪れました。1月に安藤が小屋周りに設置した樹液採りの確認をしました。小口は13日10時過ぎに小屋入りし、早速2階でストーブ4台に点火、暖かいこともあり15時頃には屋根雪はほぼ落ちました。主な雪下ろしは、現役も食当などを除いて皆さんで14日16時から行いました。安全と屋根を傷つけないよう注意して、小屋軒下の雪の移動・掘り出し、柱の掘り出し、造林小屋の雪下ろしをして、18時頃には終了しました。なお、天気も良かったので、小口が13日に仙人池、14日は65期林と三田原と池ノ峰の鞍部まで（林はさらに三田原の途中までしばらく上って行きました）、15日は65期松田、66期難波と笹ヶ峰入口へ行ってきました。

3月6日～8日に現役19名が小屋入りしました。6日にスキー後小屋入り、7日は1日スキー、午後から雪下ろし、8日にスキー後、帰路に就きました。小屋周辺の積雪は2月よりも多く170cmほどでした。連日降雪が続き、全員スキーを楽しめました。



第2回雪下ろし



3月現役スキー



3月現役集合

3月15日～17日にOB5名が春の残雪の小屋を楽しみに小屋入りしました。前夜発の榎本車で15日早朝に、安藤、榎本、竹村が、午後に電車とタクシーを利用し20期西田、石垣がスノーシューで小屋入りしました。天気は快晴、屋根雪は20-30cmありました。ストーブは使わずとも夕方にはてっぺんの冠雪を除いてきれいに落雪しました。15日は安藤がイタヤカエデの樹液を回収しましたが、2月に再取付けしたホースが再び積雪で外れていて6Lほどしか採れず、その後煮詰めて170mlの”メープルシロップ”が出来ました！16日は全員（スキー＆スノーシュー）で焼山が望める笹ヶ峰”展望台”（笹ヶ峰への下り入り口カーブ地点）までスノーハイクをしました。出発時はガスっていましたが、次第に晴れ間が広がり、妙高、焼山、金山の展望が楽しめました。17日はスキー組は8時過ぎ、スノーシュー組は10時過ぎにそれぞれ小屋を後にして帰路に就きました。



3月 イタヤカエデの樹液採取



3月 OBスノーハイク

- ・2023年末30日から2024年元日までの現役小屋入り 14名、
63期水内、64期前田、細川、西川、65期塩坂、松田、林、金田一、66期笠井、斎藤、富澤、副松、
67期山河、川口
 - ・1月12日から14日までの現役小屋入り 19名
63期金、64期前田、65期林、66期笠井、富澤、副松、難波、斎藤、祖父江、望月、67期川口、
紀田、伊藤、山崎(薰)、山崎(佑太)、北岡、五條、菅野、吉田
 - ・2月13日から17日までの現役小屋入り 21名
63期金、64期西川、前田、65期林、松田、66期笠井、斎藤、富澤、副松、祖父江、難波、
67期山河、紀田、伊藤、山本、森、福原、後藤、川口、五條、菅野
 - ・3月6日から8日までの現役小屋入り 19名
64期前田、西川、沖田、山鳥、65期林、塩坂、66期笠井、斎藤、祖父江、牛坂、難波、67期山河、
伊藤、山本、福原、川口、五條、菅野、北岡

この記事に載せきれない苗名小屋での現役・OB の写真が大量にあります。下記 OB 会ホームページ（会員サイト）に保存しておりますので、是非ご覧ください。
<https://ywvob-hp.jpn.org/members/index.php/koya/>



2024 年（令和 6 年） 山小屋予定

5月	小屋開け	4/28(日)～5/6(月)	2～3泊参加者都合に合わせる
6月	山菜採り	1(土)～2(日) or 5/25(土)～26(日)	山菜状況に合わせる
7月	第1回小屋整備	13(土)～15(月)	草刈り、虫狩り
8月	第2回小屋整備	10(土)～15(木)	(お盆週間) 参加者都合に合わせる
9月	(第3回小屋整備)	14(土)～16(月)	整備必要時！
10月	キノコ採り	5(土)～6(日)	
11月	小屋閉め	2(土)～4(月)	学祭と重なる時は次週

*“小屋整備”とありますが、整備だけではありません！ 例年、散策と登山も実施しています。

小屋メールアドレス : koya-mail@ywvob.org

■ 総務委員会からのお知らせ

総務委員長 竹村 昇 (13期)

YWVOB 会の連絡用メールアドレス

- ・総務委員会宛 soumu-mail@ywvob.org →迷ったら、ここへ連絡
- ・名簿係宛 meibokanri-mail@ywvob.org →住所などの登録変更
- ・シニア歩こう会幹事宛 aruku_member-mail@ywvob.org →歩こう会申込み
- ・OB 山行委員会宛 obsanko-mail@ywvob.org →OB 山行申込み
- ・OB 小屋委員会宛 koya-mail@ywvob.org →苗名小屋利用など
- ・編集委員会宛 henshu-mail@ywvob.org →会報投稿など
- ・ホームページ委員会宛 hp-mail@ywvob.org →ホームページ投稿など
- ・歴史資料館宛 rekishikan-mail@ywvob.org →歴史資料館に関する連絡
- ・会長、副会長、幹事長宛 kaicho-kanjicho-mail@ywvob.org →会長、副会長、幹事長への連絡

上のメールアドレスは OB 会ホームページ（会員サイト）にも掲載しております。



<https://ywvob-hp.jp.members/index.php/2024/01/28/post-8718/>

尚、従来の各委員会メールアドレス（ドメインが.com）は2024年6月中に使用できなくなりますので、ご注意下さい。

入会情報

4月1日付でYWV64期の下記の方々がYWVOB会に入会しましたので、報告します。新入会の64期の皆さん、よろしくお願いします。

西川 雄貴（経営学部経営学科）
細川 新太（理工学部海洋 EP）
前田 賴人（都市科学部都市基盤学科）
落合 佑飛（都市科学部都市基盤学科）
沖田 陽一（理工学部数物・電子情報系学科 物理工学 EP）

■ YWVOB 会 HPへのアンケートのお願い

ホームページ委員長 武藤功二 (20期)

すでにメールおよびメルマガにてお願いしていますが、YWVOB会HPへのアンケートをお願い致します。

<2月27日発信メール>

日頃、YWVOB会のHPをご利用いただきありがとうございます。

新YWVOB会HPも開設後2年を経過し、皆さんにより一層ご利用していただくために、アンケートを実施する事になりました。つきましては下記のGOOGLE FORMよりアンケートの記入をお願いします。

忌憚のないご意見をよろしくお願い致します。

<https://forms.gle/nfk952mGEs6UwxwPA>



また、QRコードが開けない方がおられましたら、HP委員会メール (hp-mail@ywvob.org) まで連絡をお願いします。

■ ご寄付一覧

会計幹事 吉野大次郎（2期）
会計幹事 松本 和之（29期）

2023年10月から2024年2月までにいただいたご寄付の一覧です。
心温まるご寄付有難うございます。

(2023.10.1 – 2024.2.29)

期	会員名（敬称略）	一般寄付	小屋寄付	共通寄付	計
2	塚原 伸一郎	1,000			1,000
3	塩谷 佐紀子	2,000			2,000
4	郡司 直樹		3,000		3,000
8	上島 雄助			3,000	3,000
9	眞壁 成子	2,000			2,000
14	下田 昭			1,000	1,000
18	向井 良作		25,000		25,000
18	向井 恵子		25,000		25,000
20	西田 雅典		10,000		10,000
22	寺島 一希			3,000	3,000
22	寺島 美佐緒			3,000	3,000
28	和井田 基房			10,000	10,000
30	土生 達也		3,000		3,000
	（匿名）	10,000			10,000
	合計	15,000	66,000	20,000	101,000

■ 観天望（編集委員会から）

編集委員長 石垣秀敏（20期）

続・自由研究「みはるかす」

今回は前号から先送りした「みはるかす」の自由研究の続きです。OB会報第84号で書きましたように、みはるかすの歌詞は横浜国大サイト（脚注①）に掲載されていますから、2番の歌詞は「悔いのなきその日その日を」が正しいことは明らかだと思います。友松会（教育系学部同窓会）のサイト（脚注②）には、作詞された加藤英子（旧姓 鶴若）さんのコメント（脚注③）と共に掲載されていますから、間違いないでしょう。では、間違えていたのは我々YWVだけでしょうか。

ネットワンダリング（筆者の造語）をしていると横浜国大サイトを含め、横浜国大のグリークラブ、女性合唱団、混声合唱団など多くの音楽グループがYoutubeに「その日その日を」と歌っている動画をアップロードしています。あの有名な初音ミク（ボーカロイド）も歌っていました（脚注④）。更にネットワンダリングを続けていますと、弘陵造船航空会のサイト（脚注⑤）で見つかりました。ここでは「日々を」と紹介されています。蛇足ながら2番の歌詞では「我らの道を」になっていました。続けてYoutubeでグリークラブの2017年演奏会の動画（脚注⑥）も発見しました。聴いてみると、私の耳には「日々を」と歌っているように聞こえます。皆様も一度聞いてみてください。

Youtubeの中をふらふらとワンダリングしていると、歌詞だけでなく、メロディーも2種類あることに気付きました。「つさせぬものは」の箇所のメロディーです。楽譜が分かる方は横浜国大サイトの楽譜をご覧ください。こちらが正しいメロディーです。また、前述の弘陵造船航空会のサイトの「みはるかす他」（脚注⑦）では音源も付いていますし、作曲者注として誤りを指摘して楽譜も載っています。

結局、この「誤り」をしているのは我々YWVだけではなく、他の方々も多くいることが分かりました。みはるかすは言葉と同じように時代と共に変遷しているのではないかでしょうか。もはやこれは「誤り」ではなく、異形態（漢字の異体字のようなもの）だと考えます。公式な場を除いて我々YWVだけが歌う時は今まで通りYWVバージョンで歌いたいと思います。一方、何故「日々を」となって広がったかは分かりませんでした。この理由や更に詳しい事情をご存じの方は、編集委員会に是非ご連絡ください（メールアドレス：henshu-mail@ywvob.org）。

尚、本話題とは直接関係はありませんが、教育学部創基150周年記念事業で「みはるかす碑」を建立する企画があり、2028年3月まで寄付を募っています。ご興味のある方は横浜国大基金サイト（脚注⑧）をご覧ください。

【脚注】

①横浜国立大学 学生歌

<https://www.ynu.ac.jp/about/ynu/song/student.html>

②友松会 学生歌「みはるかす」

<https://yuusyoukai.org/p06shiryoshitu.html#k06>

③学生歌の生まれた頃（PDFファイル）

https://yuusyoukai.org/gakusei_shien/a_kato_umaretakoro.pdf

④横浜国立大学 学生歌「みはるかす」（初音ミク）

<https://www.youtube.com/watch?v=nafazST0RiA>

⑤弘陵造船航空会

<https://www.kouryou.org/>

⑥横浜国立大学学生歌 みはるかす 横浜国立大学グリークラブ

2017年10月29日（日） 横浜みなとみらいホール 大ホール

横浜国立大学グリークラブ 創部70周年記念演奏会

<https://www.youtube.com/watch?v=spSeV699pS4>

⑦弘陵造船航空会 「みはるかす他」みはるかす（音源付）

<https://www.kouryou.org/audio/miharukasu.pdf>

⑧横浜国立大学基金 教育学部 創基150周年記念事業

<https://kikin.ynu.jp/project/AnniversaryProjects/kyoiku150>

【脚注のURLのQRコード】

お手元のスマホを使って各サイトをご覧ください。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧



■ 2022-23 年シニア OB 歩こう会報告

シニア歩こう会委員長 早坂 宗 (8期)

シニア歩こう会の 2022 年 9 月第 5 回以降、2023 年 12 月第 16 回までの活動を報告します。

第 5 回「東高尾山稜 草戸山 2022 年 9 月 14 日 参加者 25 名

嘉納(1)、腰塚(3)、井田(4)、谷上(4)、諸角絢(5)、富岡清(岡田友人)、富岡真(岡田友人)、岡田(6)、岡田美(6)、松本(6)、佐木(8)、小出(8)、川崎(早坂友人)、浅井(平沼友人)、平沼(8)、早坂(8)、田中(8)、綾部(8)、綾部主人、上原優(9)、鈴木(9)、安藤(11)、竹村(13)、中島(15)、小泉(15)



第 6 回「白秋童謡の散歩道(小田原)」 2022 年 10 月 20 日 参加者 40 名

嘉納(1)、吉田輝(1)、吉野(2)、腰塚(3)、塩谷(3)、井田(4)、郡司(4)、谷合(5)、谷合夫人、羽島(5)、高須夫人、諸角(5)、諸角絢(5)、岡田(6)、岡田美(6)、松本君(6)、寺澤(岡田友人)、富岡真(岡田友人)、林(7)、松本弘(7)、橋本(7)、久保木(7)、小出(8)、平沼(8)、早坂(8)、溝田(8)、佐木(8)、綾部(8)、綾部主人、松本真(8)、田中(8)、川崎(早坂友人)、鈴木(9)、安藤(11)、丹羽(11)、竹村(13)、吉田(14)、中島(15)、小泉(15)、渡邊(中島友人)



第 6 回 小田原古城 総構跡にて

第7回「関八州見晴台」 2022年11月12日 参加者 17名

嘉納(1)、腰塚(3)、富岡(岡田友人)、富岡真(岡田友人)、岡田(6)、岡田美(6)、松本(6)、林(7)、佐木(8)、小出(8)、川崎(早坂友人)、平沼(8)、早坂(8)、上原優(9)、安藤(11)、丹羽(11)、吉田(14)



第7回 高山不動尊にて



第8回 横浜市民の森にて

第8回「横浜市民の森」 2022年12月14日 参加者 42名

吉野(2)、塚原(2)、腰塚(3)、塩谷(3)、郡司(4)、谷上(4)、井田(4)、羽島(5)、谷合(5)、谷合夫人、諸角絢(5)、松本君(6)、密島(6)、岡田美(6)、岡田(6)、小木曾(7)、松本弘(7)、橋本(7)、早坂(8)、早坂富(8)、平沼(8)、須藤(8)、田中(8)、田中夫人、綾部(8)、綾部主人、溝田(8)、池原夫人、佐木(8)、松本真(8)、川崎(早坂友人)、浅井(平沼友人)、上原優(9)、梶野(9)、鈴木(9)、安藤(11)、竹村(13)、狩野(14)、吉田(14)、小泉(15)、小泉夫人、中島(15)

第9回「花の水元公園散策」 2023年3月28日 参加者 47名

嘉納(1)、三階(嘉納友人)、吉野(2)、塩谷(3)、戸倉(郡司友人)、井田(4)、羽島(5)、羽島夫人、金子(5)、金子夫人、谷合(5)、谷合夫人、諸角(5)、諸角絢(5)、松本君(6)、密島(6)、岡田美(6)、岡田(6)、富岡(岡田友人)、富岡真(岡田友人)、林(7)、久保木(7)、橋本(7)、早坂(8)、早坂富(8)、平沼(8)、須藤(8)、田中(8)、小谷(8)、綾部(8)、綾部主人、溝田(8)、畠中(8)、小出(8)、松本真(8)、川崎(早坂友人)、浅井(平沼友人)、上原優(9)、梶野(9)、鈴木(9)、安藤(11)、竹村(13)、狩野(14)、吉田(14)、小泉(15)、小泉夫人、中島(15)



第9回 花の水元公園にて

第10回「津久井城山」 2023年4月3日 参加者36名

嘉納(1)、吉野(2)、塙谷(3)、腰塙(3)、谷上(4)、戸倉(郡司友人)、井田(4)、藤原(井田妹)、羽島(5)、谷合(5)、諸角絢(5)、松本君(6)、桜井(6)、岡田美(6)、岡田(6)、藤井(桜井友人)、小木曾(7)、松本弘(7)、早坂(8)、平沼(8)、田中(8)、綾部(8)、綾部主人、溝田(8)、小出(8)、川崎(早坂友人)、上原(9)、上原優(9)、安藤(11)、丹羽(11)、竹村(13)、狩野(14)、吉田(14)、小泉(15)、牛窪(15)、中島(15)



第10回 津久井城山 山頂にて

第11回「房総・鋸山」

2023年5月10日 参加者39名

嘉納(1)、吉野(2)、塙谷(3)、腰塙(3)、吉村(3)、諸角(5)、諸角絢(5)、高須夫人、岡田美(6)、岡田(6)、富岡(岡田友人)、富岡真(岡田友人)、林(7)、松本(7)、久保木(7)、橋本(7)、早坂(8)、平沼(8)、田中(8)、田中夫人、綾部(8)、綾部主人、小出(8)、川崎(早坂友人)、浅井(平沼友人)、鈴木(9)、山田(上原友人)、石井(上原友人)、上原優(9)、山本(10)、安藤(11)、竹村(13)、堀内(竹村友人)、吉田(14)、小口(14)、荻生田(15)、牛窪(15)、中島(15)、安藤(中島友人)、



第11回 鋸山 百尺觀音前

第12回「手賀沼ウォーキング」

2023年6月4日 参加者35名

嘉納(1)、塙原(2)、吉村(3)、腰塙(3)、井田(4)、戸倉(郡司友人)、羽島(5)、羽島夫人、谷合(5)、谷合夫人、寺澤(岡田友人)、岡田(6)、岡田美(6)、斎藤(6)、久保木(7)、松本弘(7)、橋本(7)、小出(8)、小谷(8)、川崎(早坂友人)、平沼(8)、早坂(8)、松本真(8)、浅井(平沼友人)、溝田(8)、田中(8)、綾部(8)、綾部主人、三浦(9)、上原優(9)、上原(9)、梶野(9)、鈴木(9)、山本(10)、狩野(14)、

第13回「高麗山・湘南平」 2023年9月28日 参加者37名

嘉納(1)、吉野(2)、塙谷(3)、腰塙(3)、井田(4)、原(4)、戸倉(郡司友人)、郡司(4)、羽島(5)、諸角絢(5)、
谷合(5)、寺澤(岡田友人)、岡田(6)、岡田美(6)、斎藤(6)、松本(6)、桜井(6)、久保木(7)、林(7)、小出
(8)、小谷(8)、平沼(8)、早坂(8)、池原夫人、浅井(平沼友人)、田中(8)、綾部(8)、綾部主人、須藤(8)、鈴
木(9)、下村(10)、安藤(11)、榎本(12)、竹村(13)、吉田(14)、中島(15)、小泉(15)



第12回 手賀沼をめぐり終えて



第13回 高麗神社へ

第14回「秋川渓谷・戸倉城山」 2023年10月23日 参加者33名

嘉納(1)、吉野(2)、塙谷(3)、腰塙(3)、井田(4)、戸倉(郡司友人)、羽島(5)、斎藤(6)、松本(6)、岡田美
(6)、岡田(6)、久保木(7)、橋本(7)、林(7)、小出(8)、平沼(8)、早坂(8)、川崎(早坂友人)、浅井(平沼友
人)(8)、田中(8)、綾部(8)、綾部主人、上原優(9)、石井(上原友人)、下村(10)、安藤(11)、丹羽(11)、榎本
(12)、竹村(13)、吉田(14)、狩野(14)、中島(15)、小泉(15)



第14回 秋川渓谷 広徳寺門前にて

第15回「鎌倉裏大仏コース」

2023年11月27日 参加者42名

嘉納(1)、吉野(2)、腰塚(3)、塩谷(3)、
金田(3)、井田(4)、戸倉(郡司友人)、藤原(井田妹)、郡司(4)、羽島(5)、羽島夫人、諸角(5)、諸角絢(5)、谷合(5)、谷合夫人、密島(6)、岡田(6)、岡田美(6)、斎藤(6)、桜井(6)、久保木(7)、松本弘(7)、林(7)、橋本(7)、小出(8)、川崎(早坂友人)(8)、平沼(8)、早坂(8)、早坂富(8)、松本真(8)、浅井(平沼友人)(8)、溝田(8)、田中(8)、綾部主人、須藤(8)、鈴木(9)、丹羽(11)、安藤(11)、榎本(12)、竹村(13)、中島(15)、小泉(15)



第15回 鎌倉の大仏前にて

16回「磯根浅間山・東京湾観音」

2023年12月7日 参加者27名

嘉納(1)、吉野(2)、井田(4)、戸倉(郡司友人)、諸角絢(5)、松本(6)、岡田(6)、富岡(岡田友人)、富岡真(岡田友人)、久保木(7)、林(7)、橋本(7)、小出(8)、川崎(早坂友人)、平沼(8)、早坂(8)、浅井(平沼友人)、田中(8)、田中夫人、鈴木(9)、山本(10)、下村(10)、安藤(11)、榎本(12)、吉田(14)、中島(15)、小泉(15)



第16回 東京湾観音像

歩こう会ホームページ

<https://ywvob-hp.jpn.org/ywvob-aruku/>

の左欄「歩こう会記録」をクリックして、各回のコース、参加者リストが見ることできる他、「写真」、「案内書」をクリックして、写真やコースの案内などを見ることができます。また、ここから参加申込も出来ます。歩こう会ホームページへは上のQRコードによっても入れます。



■ 自由投稿「七期生の集いの報告」

2023年七期会幹事 小林桂子、服部七郎

我々七期生は、昭和38年（1963年）入学時に45名が入部し（部員番号70177～70221）、YWV歴代最多の部員数を誇り、また卒業時も26名と期別最多人数である。一方、下村、加納和子（岡村）、八島、南雲和江（佐々木）、小林秀、奥野、鈴木正、白神の8名を先に送り、残念ながら物故者数でも期別で最多となっている。

七期はOB会の中でもまとまりの良さと結束の固さを誇っており、病気療養中の仲間が三名いるが、一泊旅行と新年会か忘年会を毎年開催している（時々シニア月例会のあとに）。

2020年には白神君の一周年忌墓参と小林君の七回忌墓参兼七期会（下部温泉）が計画されたが、折から新型コロナ禍の外出規制があり、すべての集いを中止した。

今年になって、ようやくコロナ騒動も収まり外出規制が解除されたのを機に、6月には2020年の「新宿中村屋」での新年会以来、ほぼ4年ぶりに横浜中華街「重慶飯店」で昼食会を開き、12名が参集した。また、会のあと鈴木正君の七回忌墓参も済ませた。

去る11月20～21日に、紅葉真っ盛りの河口湖で4年ぶりに一泊の七期会を開催。今回は趣向を変えて周囲に気を遣わずに済むようにと貸別荘を一棟借りて泊まるという計画。食事は付いていないので夕食・朝食とも自炊の予定であった。ワンゲル育ちで自炊やバーベキューはお手の物と思っていたが、頼りにしていた女性陣から思わず声が『支度や後片付けが面倒くさいわよ』と。

やむなく、夕食は休日営業を頼み込み予約しておいた隣接のタイ料理店「KIN KAO KON」で、タイ料理とタイビールのお任せコースでの貸し切り夕食会となった。15時ごろから集まり出し、すでにアルコールが入っていた面々。久しぶりに遠路小松から山田信吾君の参加もあり、話が弾む。歳相応に目が悪い、耳が聞こえにくいというご老人たちだが、宿に帰っても深夜まで話は尽きない。

山田は、小松で天体観測とゴルフ三昧の日々。ゴルフは年間50ラウンドのプレイとか。72歳の時にエージ・シュートを達成してから78歳の今日まで毎年エージ・シュートを達成しているという強者。『どうやったら100も叩けるのか理解できないなあ』と宣う。クッソ～！

朝食は、パン・サラダ・目玉焼き・コーヒー・ヨーグルト・野菜ジュースの豪華版。幹事が前日買い出ししておいた食材を手分けして準備。さすがに往年のワンダラー、10人分の朝食準備は手早い。

翌日は、河口湖にはみな何度も来ているが誰も乗ったことがないという「河口湖パノラマ・ロープウェイ」に乗ることに。車に分乗して10時前に乗り場付近に行ったものの観光バスがすでに何台も駐車していて、乗り場には外国人観光客の長～い長～い列が。RW（ロープウェイ）は即座に諦め（決断が早いワンゲル育ち、いや年寄は気が短い）、モミジ祭りの河口湖北畔沿いに大石公園経由で西湖までドライブ。上着も要らないほど暖かく快晴。前々日の雨ですっかり雪化粧した富士山も山裾から頂上までくっきりと美しい。湖畔のモミジもちょうど見ごろで快適なドライブ。西湖から河口湖の紅葉祭り会場付近に戻り、モミジ谷を散策したあと、Café「Mimi」の湖畔のテラス席で美味しいカレーのランチ。

御坂峠の天下茶屋まで電車・バスを乗り継ぎ、そこからチャリで参加した強者あり。山中湖でもう一泊して明日川崎までチャリで帰るというかの者を残し、昼食後、またの再会を期して三々五々解散した。

来年は草津温泉に集う。



■ 現役部員の活動紹介

主将 笠井俊希 (66期)

この度主将を務めさせていただくことになりました、66期の笠井俊希と申します。初めに、幹部の引き継ぎについて報告いたします。今年度の幹部は以下のように決定いたしました。

主将 笠井俊希

副主将 富澤花美、福元菜緒

小屋 副松芳奈、難波悠太

会計 齊藤樹輝

至らない点もあるかと存じますが、6人で互いに協力し合い、ワンゲルをより良いサークルにできるよう頑張っていきますので、温かい目で見守っていただけたと幸いです。



新幹部6人と塩坂前主将

11月下旬～2月の活動は以下のように行いました。

11月：大山ナイトハイク、三頭山(読図山行)

12月：追いコン、年越し小屋スキー

1月；第1回小屋雪おろし、雲取山

2月：第2回小屋雪おろし

12月以降は部としての山行はあまり行うことができず、小屋活動が主となりました。

大山ナイトハイクでは、日没直前に山頂に到着し、その後一面に広がる夜景を楽しむことができました。大山に登ったことがある部員も多かったですが、下山は闇の中をヘッドライトの明かりを頼りに進むという普段はなかなかできない体験をして、非日常感を楽しめたのではないかと思います。三頭山では、読図山行を行いました。書店で国土地理院の地図を購入し、事前に目印を付けておき、当日はその地図とコンパスを頼りに登山道を進みました。読図ができる部員にレクチャーを受けたものの、個人的に



地図を見る部員たち

はとても難しかったです。ですが、普段はYAMAP等のスマートフォンの地図を使うことが多い私たちにとって、とても良い勉強になりました。

今回の追いコンは、上北沢にあるレンタルスペースで行いました。一昨年まで借家で開催されていたときのようなスタイルへの回帰を目指しての会場選定でした。決して広いとは言えないスペースに47名もの部員が集まりました。頼んだ出前に加え、各部員が家から調理道具を持ち寄って調理した料理がテーブル上に大量に並びました。64期の先輩方を見送るとともに、1年生から4年生まで学年を超えた交流を深めることができました。



64期の先輩方と水内現小屋委員

年末から2月までの間に、現役は3回小屋入りしました。暖冬の影響で非常に積雪が少なかったですが、雪下ろしはきちんと行いました。年越しの小屋入りの際には、帰りに地震に巻き込まれるというアクシデントもありましたが、全員無事に帰宅することができて良かったです。いずれの会も多くの現役が参加し、賑やかな小屋活動となりました。また雪下ろしに参加してくださったOBの方々との交流の時間もとても有意義なものでした。ありがとうございました。



2月雪下ろし 集合写真

1月の雪下ろしと並行して、雲取山登山も行いました。普段テント泊が多いワンゲルですが、今回は雲取山荘に宿泊しました。個室がとても広いだけでなく、こたつまで完備してあり、とても快適だったようです。2日目には雪も積もり、美しい雪景色はもちろんのこと、雪遊びまで楽しむことができました。ワンゲルに入部して早2年。登山にしても小屋活動にしても、私が新歓に参加していた頃のイメージ以上に充実していると感じます。後輩たちにもそう思ってもらえるように、私のワンゲル生活にとっての集大成であるこの一年間、精いっぱい頑張っていきたいです。何よりも安全に気を使いつつ、積極的に活動していきます。今後も何卒よろしくお願ひいたします。



雲取山山頂にて



2024年3月
丹沢の上に富士山
横浜市緑区本郷第一公園より
撮影 吉野大次郎氏(2)

皆様からの投稿をお待ちしています。自由投稿の原稿、写真、スケッチ等を編集委員会にお送り下さい。メールアドレス henshu-mail@ywvob.org

編集にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

YWVOB 会 会報第 86 号

発 行 : 横浜国立大学ワンダーフォーゲル部 OB 会
発 行 日 : 2024 年 4 月 6 日
発行責任者 : 会 長 西田 雅典(20)
編集責任者 : 編集委員長 石垣 秀敏(20)
編 集 : 編集委員 武藤 功二(20)
　　　　　　編集委員 楠本なぎさ(28)
　　　　　　顧問 吉野大次郎(2)
印 刷 所 : 株式会社プリントパック 京都府向日市森本町野田 3-1